



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.2

令和8年4月27日発行

素敵なあいさつから始まる「洗心学校」

袖崎小学校の1日は、子どもたちの素敵な「おはようございます」から始まります。子どもたちのあいさつは、元気だけでなく、相手をうれしい気持ちにする素敵なあいさつです。それは、子どもたちが相手と目線が合ったことを確認し、あいさつをしているからです。

令和8年度がスタートし、給食、全校花見、避難訓練、そして日々の授業など様々な活動や行事に取り組んでいます。また、5・6年生がリーダーとなりながら、児童会活動や縦割り班活動などにも一生懸命取り組んでいます。



PTA 作業，ありがとうございました

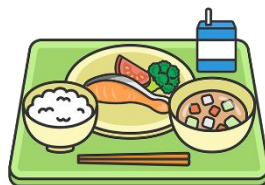
4月11日（土）に雪囲い撤去作業やフェンス設置、側溝掃除、グラウンド整備等のPTA 作業が行われました。おかげ様で、校舎周りが大変きれいに整備され、翌週から子どもたちは、グラウンドで元気に遊んだり、体育の学習や陸上練習に取り組んだりすることができました。朝早くからの作業ありがとうございました。



令和8年度の学校給食費について

村山市では、児童生徒のみなさんに、栄養バランスの取れた安全安心でおいしい給食を提供しています。

令和8年度は、村山市の小学生給食1食あたりの単価は370円となっています。今年度は国からの交付金に加え市費を投入し、保護者負担額を0円とし無償で提供しています。



洗心の学び「挑戦し、やり抜く」

令和8年度がスタートして約1か月がたちました。学校教育目標「未来を切りひらく心も体もたくましい人間の育成」を達成するために、今年度もテーマとして「洗心の学び『挑戦し、やり抜く』」を掲げています。さらに、新たに目指す学校像として「子どもも大人も『Well-being』」を設定しました。それは、第7次山形県教育振興計画の目標にある「ウェルビーイング」の達成を目指すものです。

子どもたちは、授業においても生活においても常に前向きに取り組めます。その取組1つ1つが小さな「挑戦」です。その「挑戦」が積み重なって子どもたちは「成長」していきます。

では「やり抜く」はどうでしょう。諦めずにはがんばればできることが多くあります。しかし、自分だけの力だけではどうにもならない時もあります。そんな時、支えてくれる人、応援してくれる人、手伝ってくれる人などがいます。自分だけではできなくても、みんなの力で乗り越えることができることもあります。できた人も、応援してくれたみんなもうれしい気持ちになるでしょう。

1つの「挑戦」を通して、自分も周りの友達も「Well-being」になる。子どもの「成長」を通して大人も「Well-being」になる。子どもを中心にして取り巻くみんなが「Well-being」になる。そんな袖崎小学校を目指していきます。

ウェルビーイング：身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず将来にわたる持続的な幸福を含むとともに、個人だけでなく、地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念。

5・6年生学級では、テーマである「洗心の学び『挑戦し、やり抜く』」をもとに、袖崎小学校の良さや、学校の友達の良さを出し合いながら、どんな学校にしたいのか真剣に話し合いを行いました。



※ 裏面に、「令和8年度 村山市立袖崎小学校経営方針」も掲載しております。